



展示：里山の自然と版画展

「里山の自然を版画にしませんか?」という、ワークショップの参加者作品です。作品から里山のもたらす精神的恵みについて感じて頂けたら幸いです。



体験,展示：森林セラピー

■講師：赤城建夫
■日時：8/4(火)、8/9(日) 10:00～
■場所：青葉の森
■テーマ：「癒される木を見つけよう」
■申込み：増田 淳 FAX 043-227-8305 MAIL atsushi777@dream.com
暑い夏ですね。今回は暑い日中に、木陰に入ると自分にどのようなことがおこるのか感じ取るプログラムです。自分の心の様子が気づくとき自分らしさをより強くしてゆけるでしょう。そのようなところはより優しくなってゆきます。心の開放を感じながら癒しの森を歩きましょう。この森林セラピーは感じる、気づきを中心として実施しています。

パフォーマンス： ジャワ王宮舞踊&モンゴル草原の歌

■日時：8月4日 1:30～ ■場所：県立中央博物館1階入り口前 ■無料

インドネシア大使館農林部長 挨拶 国士舘大学戸津正勝教授 挨拶
ジャワ王宮舞踊&モンゴル草原の歌

[デシリア・ブラブディニ]

インドネシア共和国ジョグジャカルタ生まれ。4歳ではじめての舞踊大会に立って以来、舞踊の奨学生として多くの著名な舞踊家より各地の伝統舞踊や近代舞踊を学ぶ。

1995年と1998年にはSekar Suwun 舞踊大会にて優勝。23歳でジャワ舞踊の指導を始め、2006年来日し、大学院で学びながら、舞踊活動も続けている。

[ホンメイ (ウラナー)]

内モンゴル、ホルチン草原にうまれた。

内モンゴル師範大学音楽部オルティンドー専攻、卒業後多数の出演に参加。

2001年来日、来日後も活動を続け、現在、国士舘大学大学院在学中。



作品：「生命の箱船」

作者：酒井精一

我々人間が未来に守り伝えていかなければならない大切なものだと考え箱舟の作品にしました。



体験,展示：生き物の中のバティック

バティックとはインドネシアの蠟で防染し染色する技法である、「ろうけつ染」で作られたジャワ更紗のことをいいます。十八世紀頃から作られるようになり、その素材には植物や昆虫、様々な生物の命が使用されています。当日は、バティックの着付けもご体験いただけます。

- 開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
 - 休館日 この企画展開催期間中、本館は7/6(月)と7/13(月)のみ休館します。また、生態園は7/20(祝)以外の月曜日と7/21(火)はお休みします。
 - 入場料 一般500円(400円) 高校・大学生250円(200円) カッコ内は20名以上の団体料金、生態園は無料です。
- ※次の方は入場無料です。中学生以下/65歳以上の方(年齢を示すものを提示) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方(手帳を提示)及び介助者

●交通案内

【電車・バスをご利用の場合】

- JR千葉駅(京成千葉駅でも可)東口7番乗り場から京成バス「大学病院」、「大学病院・南矢作」行き、同6番乗り場からはシティバス「川戸都苑」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩7分。(本数多い)
- JR千葉駅(京成千葉駅でも可)東口2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きで約20分。終点の「博物館・文化ホール」バス停下車、徒歩1分。(本数少ない)
- JR蘇我駅東口2番乗り場から小湊鉄道バスまたは千葉中央バス「大学病院」行きで約15分。「中央博物館」バス停下車、徒歩6分。(本数少ない)
- 京成千葉寺駅から徒歩約20分。(蘇我駅からのバスは千葉寺駅を経由します)

【自動車をご利用の場合】

- 京葉道路「松ヶ丘」インターから大網街道を市街地方面へ。「県立青葉の森公園北口駐車場」の利用が便利です。(駐車場は有料です)



会場：千葉県立中央博物館

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)
電話 043-265-3111(代表) FAX 043-266-2481
ホームページ <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>